

本会議から付託された案件7件を審査するため、平成27年6月10日に厚生委員会を開催しました。

議案第50号 総社市介護保険条例の一部改正について

～内容～

介護保険法施行令の一部改正により、低所得者の保険料軽減強化の仕組みが設けられたことに伴い、保険料率を条例で定める必要があるため、関係条文の整備を行おうとするもの。

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：該当となる対象者の見込み数と保険料の徴収方法はどうか。

答：対象者の見込み数は1887人である。保険料の徴収方法は従前どおり、特別徴収と普通徴収である。

議案第53号 平成27年度総社市一般会計補正予算（第2号）のうち、本委員会の所管に属する部分

～内容～

山手・清音、両地区の地域イベント補助金について、地域づくり自由枠交付金で実施することによる減額、介護保険特別会計繰出金の増額、HPV検査費用の助成事業を本年3月補正で、地方創生先行事業として実施することに伴い、不要となる経費の減額が主なもの。

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：地域イベント補助金が地域づくり自由枠交付金へ移行するが、この減額される金額は、全て地域づくり自由枠交付金へ移行するのか。

答：山手・清音両協議会にご理解をいただき、地域活動として、自由枠交付金に参入させていただいた。その際若干減額させてもらっている。

議案第54号 平成27年度総社市介護保険特別会計補正予算（第1号）

～内容～

介護保険システムの改修に係る経費の増額、及び報酬等の予算組み替えによる経費の補正が主なもの。

～結果～

次のような審査の結果，全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：システム改修の委託予定はどうか。コストを下げるよう折衝してもらいたい。

答：現在のシステムを導入した業者との随意契約を予定している。十分気をつけて契約などやっていきたい。

問：地域支援事業費の内容はどうか。

答：地域包括ケア会議をより充実させるため、開催回数を増やし、生活支援体制整備事業の協議をしていく予定である。

**意見第3号から第6号まで
人権擁護委員の候補者の推薦に関する意見を求めることについて**

～内容～

本市推薦の人権擁護委員の任期が平成27年9月30日で満了することに伴い、後任の候補者を推薦しようとするもの。

～結果～

質疑，討論もなく，全員一致で**推薦に同意**すべきであると決定。